

歴史の裂け目をとらえる

沖縄から見る戦後史再考

これまで私たちが学ぶ「日本史」は、歴史を「国民国家」の視点においてとらえる歴史であり、国家の一員という前提が常にあります。そのような歴史の見方は、常に「国民国家」の枠組みから排除される人々を見ないようにするものです。そこには、なき者とされている人々がいつも存在するのではないのでしょうか。

このような「国民国家」のための歴史の束縛から解放され、全く別な視点で歴史を再考するには、そのなき者にされた人々の視点から歴史を見ることが極めて重要です。

今回の集会では、参加者の皆さんと共に、沖縄における人びとの運動経験から「戦後」と言われる時代を改めてとらえなおしていきましょう。



講師：大野光明さん

プロフィール（おおの・みつあき）
1979年千葉県生まれ。滋賀県立大学准教授（歴史社会学、社会運動論、マイノリティ論）。著書『沖縄闘争の時代1960/70』（人文書院、2014年）、共著『戦後史再考・「歴史の裂け目」をとらえる』（平凡社2014年）他。日本・沖縄におけるベトナム反戦運動史、基地・軍隊をめぐる地域史を研究。

2021年8月15日(日)～31日(火)

8.15集会特設ブログ内YouTubeで配信します。
下記URLにアクセスし、視聴下さい。
配信時間は8月15日正午から8月31日まで。

<https://peace815liberal211.at.webry.info/>



集会賛同金にご協力をお願いします。
カンパ振込先（郵便振替）

00160-4-86377 8.15東京集会実行委員会

第48回 許すな！靖国国営化 **8.15東京集会**
主催:8.15東京集会実行委員会 後援:日本キリスト教協議会(NCC)靖国神社問題委員会
連絡先 090-8174-0421 (長尾)